



核兵器なくそう 女性のつどい 2011in 長崎

日にち **8月8日 (月)**
とき **18時～20時**
(17時開場)
ところ **長崎市公会堂**



被災者と連帯

放射能汚染から
子どもをまもろう

ノーモア
ヒロシマ
ナガサキ
ヒバクシャ



今年の女性のつどいは、東日本大震災と東電福島第一原発事故の被災者との連帯を大きく掲げます

昨年5月の国連NPT会議で、核兵器のない世界の実現が国際政治の明確な目標として確認されました。「地平線の先に核兵器のない世界が見えている」と演説したパン・ギムン国連事務総長は、昨年8月の広島平和記念式典で「被爆者の存命中に核兵器ゼロへ」とよびかけました。

いまこそ、すべての国がすみやかに核兵器禁止条約の交渉を開始するようつよく求めましょう。

私たちの願いは、ノーモア・ヒロシマ・ナガサキ、ノーモア・ヒバクシャ。被爆国で原発に頼るエネルギーでよいのか、迫りましょう。

自然エネルギーへ転換を!

主なプログラム

- 文化行事 合唱組曲「平和の旅へ」
平和の旅へ合唱団
- 被爆者のお話
- 福島、岩手、宮城の女性たちの発言
- 全国からの核兵器廃絶への発言
- ドイツ、アメリカなどの発言

参加費 (資料代) 1000円
被爆者、学生以下無料

主催 核兵器なくそう女性のつどい実行委員会
文京区小石川5-10-20 TEL03-3814-9141

核兵器なくそう女性のつどい長崎実行委員会
長崎市栄町6-3 TEL095-823-3696

後援 長崎県 長崎市 NBC長崎放送 エフエム長崎 長崎ケーブルメディア
長崎新聞社 読売新聞長崎支局